

# 木工キット ゴミ箱カバー

## 【組立・取扱説明書】

JAN:4982832 722540

### 「安全上のご注意とお願い」

#### 要保管

この組立・取扱説明書は必ず保管してください。

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を末永く安全にご使用いただくために、ご使用前にこの取扱・組立説明書を最後まで読み、正しくご利用いただきますようお願い申し上げます。  
なお、お読みになった後も、お使いになる方がいつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。本来の用途以外でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については責任を負いかねますのでご了承ください。

#### 警告

- 本製品はDIY製品です。部材や金具の追加等の加工についてはお客様の責任でお願いしておりますので、改造や加工については責任を負いかねます。
- お子様だけの使用は絶対にしないでください。隙間に指が入ったり、転倒したりする思わぬケガの危険があります。
- 本製品は、一般家庭での使用を目的としたものです。公共および商業施設での使用はご遠慮ください。
- 本製品に乗り、座る、もたれる、踏み台がわりに使用する等の行為はおやめください。ケガなどの原因となります。
- 水平な場所に設置してください。水平でない場所での使用は転倒し、ケガや破損の恐れがあります。

#### 使用上の注意

- 危険な場所や通行の邪魔になると思われる場所での使用はおやめください。
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 作業時は周囲の安全、並びにご自身の安全に十分注意の上作業してください。
- 木材のささくれや欠けている部分や切り落とし残などでケガをしないようご注意ください。
- 火気の近くに設置しないでください。引火や熱変形する恐れがあります。
- 直射日光が当たる場所や高温多湿の場所等での使用はおやめください。変形・変色、カビ等の原因になります。
- 強い衝撃を与えたり、先の尖ったものを当てないでください。破損やキズの原因になります。
- 設置する床面がフローリングや畳等のキズが付きやすい場所の場合は、カーペット等を敷いてご使用ください。床・畳へのキズの原因になります。
- 塗装をする場合は設置場所に適したものをご使用ください。(※塗装の責任は負いかねます)
- 色、木目は木材の特性上個体で異なります。
- 仕様、デザインは予告なく変更する場合がございます。
- ご使用前にネジにゆるみがないか確認のうえ使用してください。また時々ゆるみが出てないか確認してください。

#### お手入れ方法

- 天然木製品ですので、年月を経るにしたがって紫外線を吸収し、変色が起こることがあります。あらかじめご了承ください。
- 日常のお手入れは、乾いた柔らかい布で乾拭きし、濡れ雑巾でのお手入れは避けてください。
- 湿気が多い場所ではカビ等の発生が考えられますので、十分換気をしてください。

品質表示
材質：天然木

販売者：上野木材工業株式会社  
【お問い合わせ先】 079-272-8500  
MADE IN JAPAN

### 必要な道具

・電動ドライバー  
(ドリルビット2.5mm / 6mm)  
(ドライバービット⊕ NO.1,2)



・木工用ボンド



・紙やすり  
(中目 #120 ~ 140)  
(粗目 #60 ~ 80)



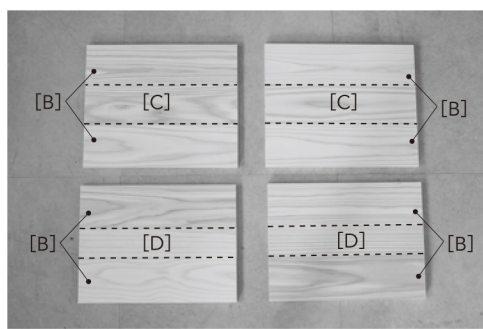
・金づち



### 部品明細

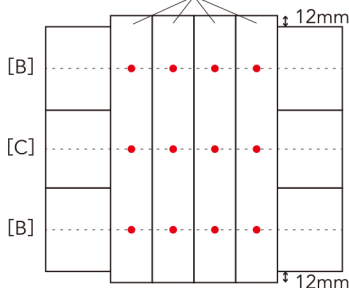
[A] ×1 240mm 	[B] ×8 90mm 320mm 	[C] ×2 84mm 320mm 	[D] ×2 60mm 320mm 
[E] ×4 45mm 288mm 	[F] ×4 45mm 264mm 	[G] ×1 30mm 150mm 	[H] ミニビス 25mm×24 
[I] ミニビス 20mm×24 	[J] ミニビス 15mm×2 	[K] カスガイ ×1 	[L] いす鉸 ×6 
[M] キャスター ×4 	[N] キャスター用 ビス 12mm×16 		

**1** [C]と[D]を1枚ずつ[B]2枚ではさみ、木工ボンドで接着します。



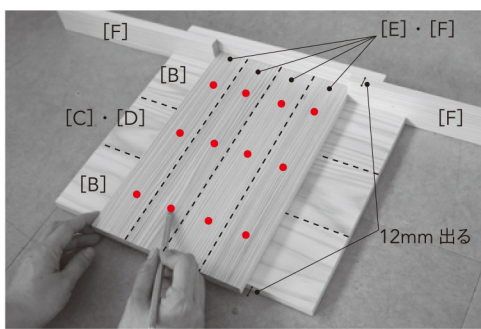
[B]と[C]を接着した板の上に[E]4枚を両端12mmずつ飛び出させて並べ、[E]の各板の中央部分あたりに1か所ずつ印をつけます。

【上から見た図】



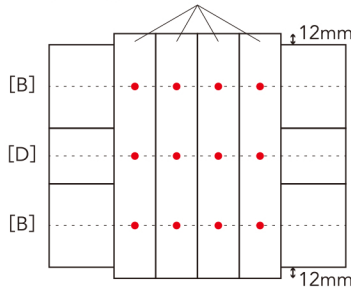
※両端を12mmずつ飛び出させるときは板の厚み([F]・[E]の厚さ)をガイドにしてください。

**2** 1で接着した板の上に[E]、[F]を並べ印をつけます。

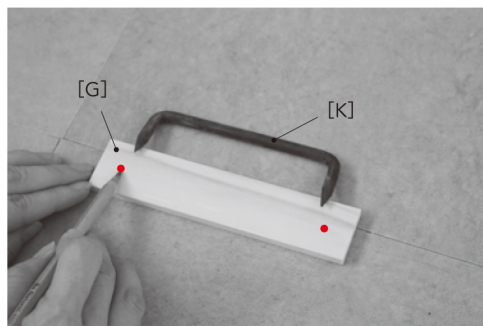


同様に、[B]と[D]を接着した板の上に[F]4枚を両端12mmずつ飛び出させて並べ、[F]の各板の中央部分あたりに1か所ずつ印をつけます。

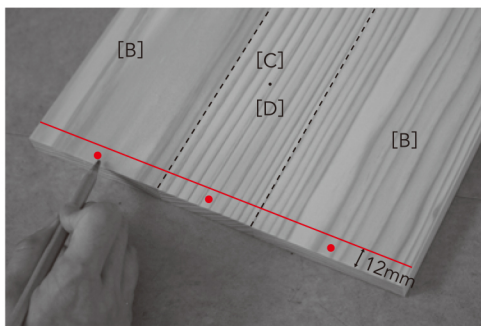
【上から見た図】



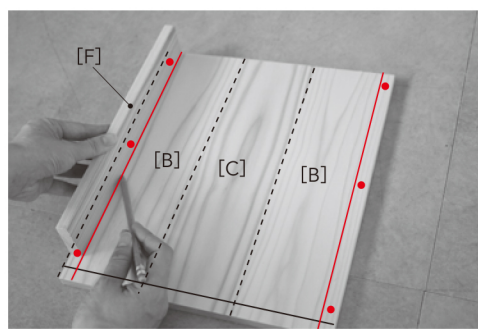
**3** [G]の両端15mmあたりに1か所ずつ印をつけます。  
※このとき、[K]カスガイを中央に合わせ、印とカスガイの針先が重ならないようにしてください。



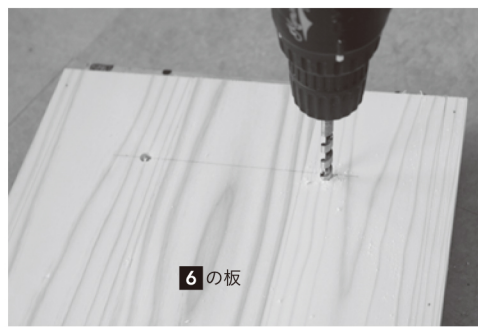
**4** [B][C]と[B][D]の繋ぎ板の下部に板の厚み12mmの線([F]を使用)を引き、線から下端の中央部分に3か所ずつ印をつけます。



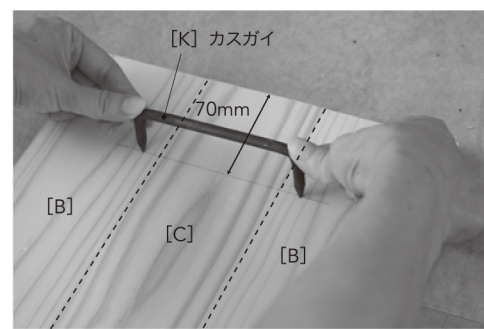
**5** [B][C]の繋ぎ板はさらに両端にも同様に板の厚み12mm([F]を使用)の線を引き、線から側端の中央部分に3か所ずつ印をつけます。



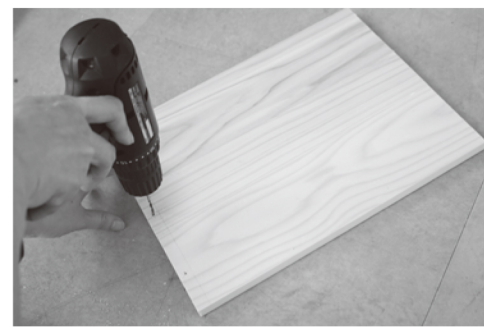
**7** 6の印に6mmドリルで深さ8mmの穴をあけます。さらに、2.5mmドリルで穴の中心を貫通させます。



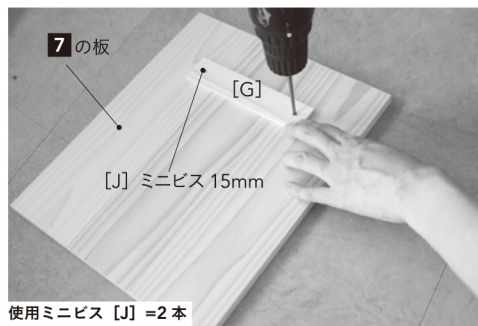
**6** [B][C]の繋ぎ板1枚の上から70mm部分の中央に[K]カスガイを合わせ、針先をぎゅっと押さえて印をつけます。



**8** その他2~5で印付けした部分は2.5mmドリルで深さ5mmの下穴をあけます。



**9** 7の板の裏側から[G]を貫通穴が隠れるように合わせ、[J]ミニビス15mmで固定します。



使用ミニビス [J] = 2本

**10** すべての木材に紙やすり#60~80でバリを取り、#120~140で木肌を整え、お好みでペイントします。

